

多版多色木版でつくった 弘前まんじ札展



弘前大学教育学部附属中学校3年生による
展覧会vol.7

月日 2021年 8月7日(土), 8日(日)
時間 11:00-18:00
場所 HIROSAKI ORANDO (百石町47-2)



〈連絡先〉弘前市学園町1-1 弘前大学教育学部附属中学校 美術科担当 蒔苗靖子
電話 0172-32-7201 FAX 0172-32-7281

ひろふのまんじ札、けるよ！

※けるよ=差し上げますよ

昔ながらの銭湯をイメージして、レトロな感じを出しました。

長勝寺の屋根のきれいな曲線にひかれて作った。

20歳になったら…というあこがれ。早くお酒飲みたい！

りんごのミラーに導かれて行ってみるがよい…。そこは唯一無二のりんご王国、りんご公園だ！

映えスポットのハートの桜をイメージしてつくりました。見る人があきないように、たくさん色も使いました。



弘前で明治や大正の頃に栄え、今も当時の店が残る珈琲の、洒落た感じをイメージして、それを醸し出した。

岩木山神社から見て、神社と岩木山がどちらも見える場所の風景を多版多色木版で再現した。

弘前の代表的な建築物で、弘前の文化が少しでも伝わってほしいことと花筏をイメージしました。

弘前で生まれたおいしい「清水森ナンバ」の魅力が、日本全国で流行することをイメージして作りました。

イノッチのフォルムがかわいかったので、増えればいいな、と思い作りました。2枚つなげば、イノッチの全身が完成！

夜空に映える屋台が輝いて見えたので、その様子をイメージして作りました。

